

7月20日（水曜・中小企業の日）に
「強靱化シンポジウム」の第1回目をハイブリッドで開催
～経営戦略として防災対策をつくろう！ 水害からの復興・熊本県人吉市～

独立行政法人中小企業基盤整備機構（略称：中小機構 所在地：東京都港区 理事長：豊永厚志）は、自然災害等の不測の事態が生じて、事業活動の中断を防止することや、早期復旧を可能とさせる事業継続力強化の重要性を中小企業・小規模事業者へ啓発普及する「中小企業強靱化シンポジウム」を開催いたします。

令和4年度は、全4回開催を予定しており、第1回目（7月）は令和2年7月豪雨で水害に見舞われながらも復興の途にある熊本県人吉市からオンラインで配信いたします。

またプログラムの中では、経営戦略に防災・減災対策を位置づけ、平時にこそ強靱化を進める勘どころについて、アイリスオーヤマ株式会社 大山 健太郎 代表取締役会長にお聞きします。

また、地元・人吉市の事業者がBCPの簡易版「事業継続力強化計画（通称：ジギョケイ）」を実際に作る様子を密着取材・解説し、誰もがジギョケイを策定し、災害に備えるはじめての一步となるプログラムとしています。

■開催・募集概

開催日時：年4回（第1回目（7/20・中小企業の日）、第2回目（9/1・防災の日）、第3回目（10月下旬）、第4回目（3月上旬））

※第1回目は令和4年7月20日（水曜） 13時30分～15時00分

第1回目プログラムは、別紙のとおり

開催方法：オンライン（事前登録制）

参加費用：無料

応募方法：第1回シンポジウムは以下、中小機構ウェブサイトより登録

<https://kyoujinnka.smrj.go.jp/symposium2022/07/>

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構

災害対策支援部 災害対策支援課（担当者：藤田、江口、佐藤）

住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37森ビル

電話：03-6459-0042（ダイヤルイン）

(別紙)

令和4年度 第1回中小企業強靱化シンポジウム
プログラム

開催日時：令和4年度7月20日(水) 13:30~15:00 (オンラインライブ配信)

配信会場：人吉市まち・ひと・しごと総合交流会館「くまりば」

(熊本県人吉市相良町4番地2)

視聴方法：Zoom ウェビナー

プログラム

○スペシャルトーク～企業経営とBCPについて～



アイリスオーヤマ株式会社 大山 健太郎 代表取締役会長

19歳で家業を継承、大山ブロー工業所(現アイリスオーヤマ)代表者に就任。グループ国内工場17カ所。1992年アメリカ、1996年中国、1998年オランダなどに現地法人を設立し、現地生産、現地販売で事業を展開。地方から世界で展開するグローバル企業に成長させ、現在に至る。

○事業継続力強化計画がもたらす平時の効果を伺う、経営者インタビュー

- ・株式会社通宝 塚田 一平 経営企画開発室 室長(熊本県熊本市、食品製造業)
- ・味岡生コンクリートグループ 味岡 和國 代表取締役(熊本県人吉市、生コン製造業)
- ・ " " 味岡 章徳 専務取締役(" 、 ")

○事業継続力強化計画の策定への取組みに密着する特別プログラム

- ・合資会社鳥越商店 鳥越 英夫 代表社員(熊本県人吉市、酒卸売販売業)

主催 : 独立行政法人中小企業基盤整備機構

共催(予定): 全国中小企業強靱化支援協議会

(日本政策金融金庫、商工組合中央金庫、中小企業診断協会)

後援(予定): 内閣官房、内閣府、金融庁、経済産業省中小企業庁

連携事業継続力強化促進協力会

(全国中小企業団体中央会、全国卸商業団地協同組合連合会、全国工場団地協同組合連合会)